

事務事業マネジメントシート（令和2年度実施分）

事業区分	重点
------	----

事業名	クルーズ受入事業		
所管課	港湾空港局港湾振興部クルーズ支援課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
			海外船社によるアジアクルーズ市場開拓が進むにつれて、中国・韓国と近接する博多港のクルーズ寄港地としての需要が増大。寄港数増加とともに大型化が進んでおり、クルーズ客の満足度向上のため、受入体制の充実を図る必要がある。
開始年度	平成27年度		
根拠法令	無し		
行政計画			

基本計画				
施策コード	主	5-6-2		施策成果指標
	再			
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている			
施策	国内外への戦略的なプロモーションの推進			
事業群	クルーズ客拡大への取組み			外航クルーズ客船寄港回数(暦年) (R2年 14回)

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか	クルーズ船によって来福する乗客及び乗員
	対象をどのような状態にしたいのか	博多港におけるクルーズ船の大型化等に対応しながら、クルーズ船を安全かつ円滑に受け入れるとともに、来福する乗客及び乗員の満足度を向上させる。
事業目的		

実施内容(手段)	令和2年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか	新型コロナウイルス感染症の影響により、クルーズ船の運航が停止しているが、市民の安全安心を確保するために、岸壁利用のルールを検討し、また、クルーズ船の受入再開にあたり、市民の安全安心を第一に慎重に判断していく必要があることから、以下のことを実施。
	①クルーズ船の岸壁利用不許可の基準を明確にする取扱要領を策定	・安全に受入れができる環境が整うまでは、岸壁の利用を認めない
	②受入再開に向けた検討	・船社や他港の感染対策等の情報収集を行うとともに、国による中間とりまとめや関係ガイドラインを踏まえた検討の実施

事業費(千円)		
令和2年度決算額(見込額)		
	歳出合計	37,942
歳入	特定財源	0
	一般財源	37,942
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	R1 R3
	歳出合計	146,692 40,607
歳入	特定財源	26,182 0
	一般財源	120,510 40,607

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・クルーズ船受入体制の充実	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) ・クルーズ船によって来福する乗客及び乗員の博多港寄港時の満足度が向上 ・クルーズ船を安全に受け入れることで市民の不安を解消	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) ・博多港がクルーズ寄港地に選定される。 ・博多港のクルーズ港としてのイメージが向上 ・安全に受入れができる環境が整う。	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) ・外航クルーズ船寄港回数の増加 ・クルーズ船の受入再開
	→	→	→	
	→	→	→	
	→	→	→	

	指標の内容	実績			目標	
		年度	R1年度	R2年度	R3年度	最終年度
活動の指標		目標				R 年度
		実績				
		達成率				
		目標				R 年度
	実績					
	達成率					

	指標の内容	実績			目標	
		年度	R1	R2	R3	最終年度
成果の指標(KPI)	外航クルーズ客船寄港回数(暦年)	目標	280	-	-	R 年度
		実績	206	14	-	
		達成率	73.6%	-	-	-
		目標				R 年度
	実績					
	達成率					

事務事業マネジメントシート（令和2年度実施分）

事業区分 重点

事業名	アイランドシティ環境共生型まちづくりの推進		
所管課	港湾空港局アイランドシティ事業部分譲推進課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成15年度		アイランドシティ事業計画において、先進的な環境共生都市づくりを推進することとしているため
根拠法令	なし		
行政計画	なし		

基本計画			
施策コード	主	8-2-1	
	再		
分野別目標	国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている		
施策	高度な都市機能が集積した活力創造拠点づくり		
事業群	先進的モデル都市アイランドシティのまちづくり		

施策成果指標
 アイランドシティ・九州大学学術研究都市・シーサイドももち(SRP地区)の従業者数
 (R4年度目標値: 30,000人)

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	アイランドシティまちづくりエリア
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	和白白海域に面する絶好のロケーションを活かした魅力ある住空間を形成する。

実施内容(手段)	令和2年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	○次期公募の実施に向けた調査・検討及び事業者等との協議の実施
	○既分譲地の開発に関する進捗管理 等

事業費(千円)		
令和2年度決算額(見込額)		
歳出合計		4,675
歳入	特定財源	2,338
	一般財源	2,337
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	R1
	R3	
歳出合計	0	4,800
歳入	特定財源	0
	一般財源	0

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)
	○開発事業者等へのヒアリング及び誘致活動の実施 ○アイランドシティのPR活動の推進 ○進出事業者との情報交換	○事業者による自由で先進的な事業提案を誘導する公募を実施し、土地分譲が進む。 ZEH住宅など環境性能の高い住宅の開発が進む。 ○事業計画の遂行状況の進捗管理ができる。	○和白白海域に面する絶好のロケーションを活かした魅力ある住空間が形成される。	○福岡市を牽引する「先進的なまちづくり」が実現する。
	活動の指標	成果の指標(KPI)		
	指標の内容	指標の内容		
	企業との協議件数(累計)	まちづくりエリアの土地処分進捗率		

事務事業マネジメントシート（令和2年度実施分）

事業名	空港推進事業、福岡空港整備事業費負担金	
所管課	港湾空港局空港振興部 空港整備推進課	背景
開始年度	平成15年度	
根拠法令	空港法	
行政計画		
		事業を始めた理由(きっかけ)は何か 福岡空港については、将来的に需給が逼迫する等の事態が予想されるとして、平成14年、国の交通政策審議会航空分科会の答申において、抜本的な空港能力向上方策等についての総合的な調査の必要性が明記された。

基本計画			事業区分	重点
施策コード	主	8-4-1	施策成果指標	福岡空港乗降客数 (H34年度(R4年度)目標値:1,800万人 うち国際線350万人)
	再			
分野別目標	国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている			
施策	成長を牽引する物流・人流のゲートウェイづくり			
事業群	空港機能の強化、利便性向上			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 福岡空港(空港利用者)
	対象をどのような状態にしたいのか 滑走路増設により、抜本的な空港能力向上を図る(空港利便性向上を図る)。
事業目的	

実施内容(手段)	令和2年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか 滑走路増設事業において、市として関係機関と協議、調整を行った。

事業費(千円)		
令和2年度決算額(見込額)		
歳出合計	2,835,890	
歳入	特定財源	2,829,000
	一般財源	6,890
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	R1 R3
歳出合計	2,394,002	2,180,000
歳入	特定財源	2,154,000
	一般財源	240,002 218,000

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) ・国による滑走路増設の早期完成に向けた協力、市関連事業の調整等を行う。	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) ・滑走路増設事業が円滑に進む。	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) ・滑走路増設の実現による空港能力の向上。	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) ・国内外との交流基盤である福岡空港の機能が強化され、福岡市の国際競争力の向上が実現する。																																																																														
	活動の指標	成果の指標(KPI)																																																																																
	指標の内容	指標の内容																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R 年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R 年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	年度	実績		目標		R1年度	R2年度	R3年度	最終年度	目標				R 年度	実績					達成率					目標				R 年度	実績					達成率					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> <td>R6年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">事業の継続</td> <td>18.8万回/年</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R 年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	年度	実績		目標		R1年度	R2年度	R3年度	最終年度	目標	-	-		R6年度	実績	-	-	事業の継続	18.8万回/年	達成率	-	-			目標				R 年度	実績					達成率						
年度	実績		目標																																																																															
	R1年度	R2年度	R3年度	最終年度																																																																														
目標				R 年度																																																																														
実績																																																																																		
達成率																																																																																		
目標				R 年度																																																																														
実績																																																																																		
達成率																																																																																		
年度	実績		目標																																																																															
	R1年度	R2年度	R3年度	最終年度																																																																														
目標	-	-		R6年度																																																																														
実績	-	-	事業の継続	18.8万回/年																																																																														
達成率	-	-																																																																																
目標				R 年度																																																																														
実績																																																																																		
達成率																																																																																		